

2018年12月18日
京成バラ園芸株式会社

切バラ品種 “シー アネモネ”

『日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2018』を受賞

11月20日に開催された「ジャパンフラワーセレクション」において、京成バラ園芸（本社：東京都墨田区 [事業所：千葉県八千代市]，社長：清水 健司）が発売したバラ“シー アネモネ”が、切花部門で栄えある『日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2018（最優秀賞）』を受賞致しました。昨年の“カーマイン クラシック”に続き2年連続3回目の受賞となります。



シー アネモネ

“シー アネモネ”は、花びらに大胆な切れ込みが入った、とてもユニークでキュートなバラです。熱帯の海にそよぐカラフルな“イソギンチャク(Sea Anemone)”のように美しいことから命名されました。これまでに無い花姿は、バラの新たな魅力を生み出す新しいスタイルのバラとして評価され、受賞となりました。世界に先駆けて発売した品種の為、日本でしか手に入らない注目の最新のバラです。来春より本格販売いたします。



授賞式 2018/12/5(水)撮影

写真左：ジャパンフラワーセレクション中央審査委員会
委員長 安藤 敏夫氏
写真右：京成バラ園芸 バラ営業部 久田 泰之

【品種データ】

商品名:シー アネモネ

系統:スプレー系(切バラ品種) 作出:インタープランツ社(オランダ)

花色:ピンク～淡いピンク 花形:波状弁抱え咲

花弁数:40～50枚 花保ち:最良

日本発表年:2018年 品種登録出願名:IPT109015(品種登録出願準備中)

【ジャパンフラワーセレクション(JFS)】

ジャパンフラワーセレクションは、2006年4月からスタートした日本で唯一の統一的な花きの新品種認定事業です。毎年市場に導入される新品種のなかから、生活者に推奨できる優れた品種を公正な立場で審査し、業界として推奨できる品種を選定して発表しています。

各審査会において受賞品種の中から、ベスト・フラワー(優秀賞)、その他特別賞の選定が行われ、さらに、ベスト・フラワーの中から、中央審査委員会で日本フラワー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)の選定が行われます。フラワー・オブ・ザ・イヤーは、切花・鉢物・ガーデンニングの各部門でその年の最も優れた品種に与えられます。

<http://www.jf-selections.net/>

京成バラ園芸株式会社 会社概要

社名:京成バラ園芸株式会社(京成電鉄グループ会社)

本社所在地:〒131-0041 東京都墨田区八広 1-15-3

事業所所在地:〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田 755 電話:047-459-0055

設立:1959(昭和34)年3月 資本金:4,000万円 上場:未上場

代表者:代表取締役社長 清水 健司(しみず たけし)

事業内容:バラ苗及び園芸植物の生産販売、造園業等

ホームページ:<http://www.keiseirose.co.jp/index.html>

日本のバラ業界のパイオニアとして、新品種の開発、販売やローズガーデンの運営などの事業を展開。

開発したバラは海外のコンクールでも多くの賞を受賞しており、世界でも有数の「バラのブランド」として活躍しています。インタープランツ社をはじめとした海外の名だたるバラ会社の代理店としても、世界の優良品種を多数日本に導入しています。

また、造園事業も行っており、各地のローズガーデンから個人邸までの設計、施工、管理を行っています。